

第2章 Why : ESG経営の必要性

Social License of Operation (SLO)

事業運営の社会的ライセンス



良い会社として認められ



いつまでも存在してほしい会社



企業の顧客価値 企業の社会価値

企業を取り巻く危機

リスクと機会

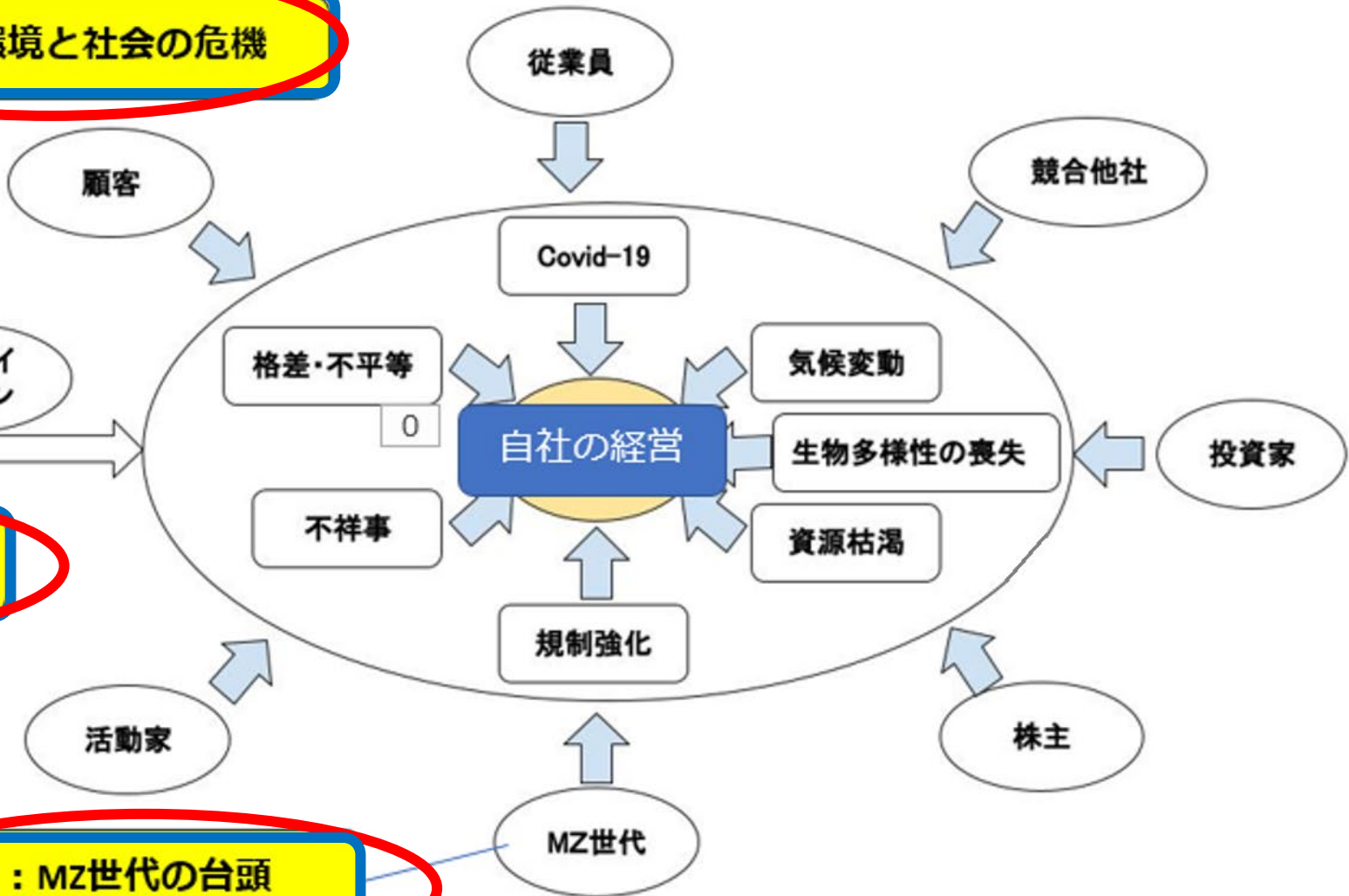
1 : 地球環境と社会の危機

迫りくる危機

気候危機
資源枯渇
生物多様性の喪失
規制強化
格差・不平等
....

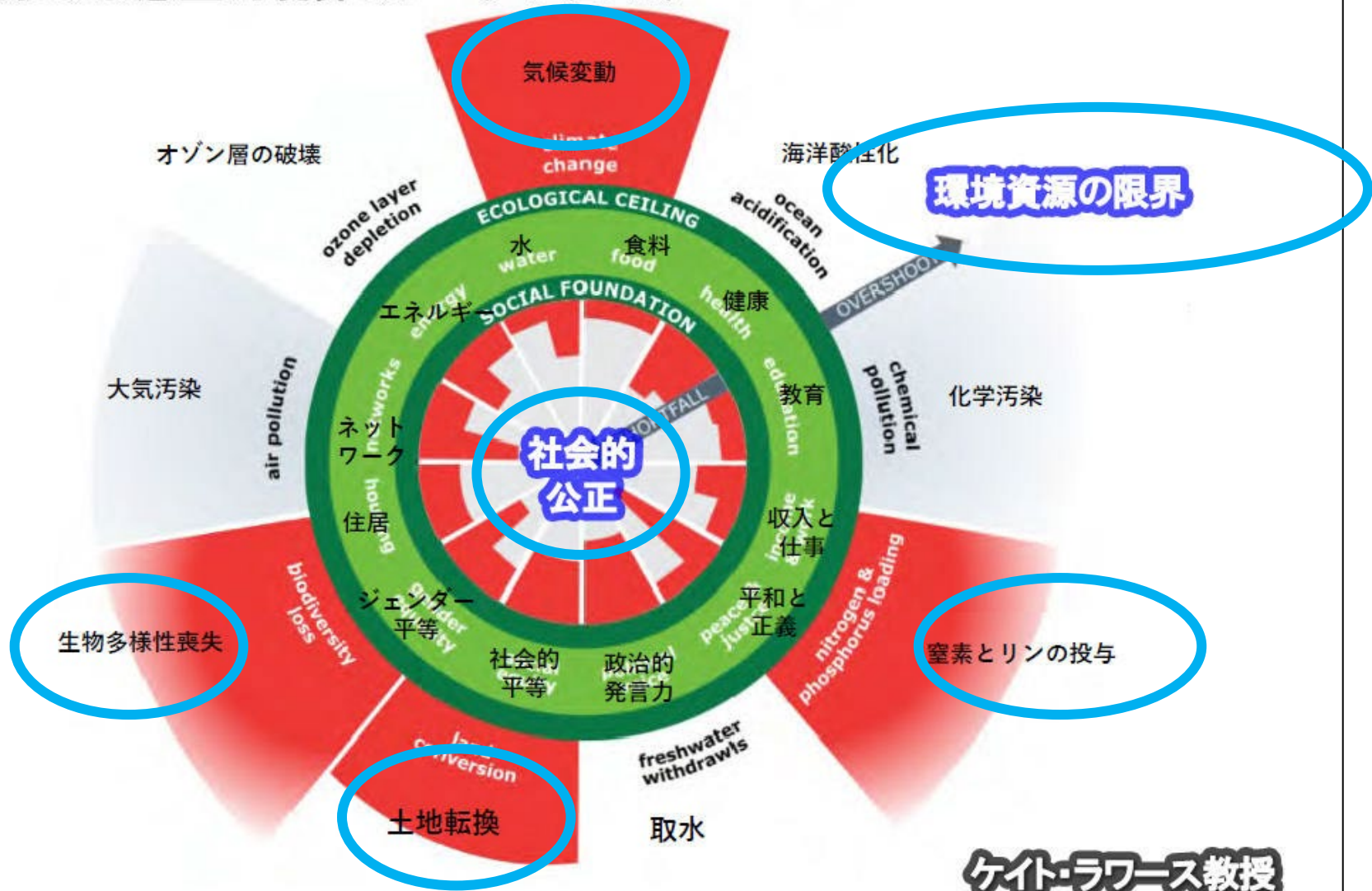
2 : サプライチェーン 行動基準

3 : MZ世代の台頭



1 : 地球環境と社会の危機

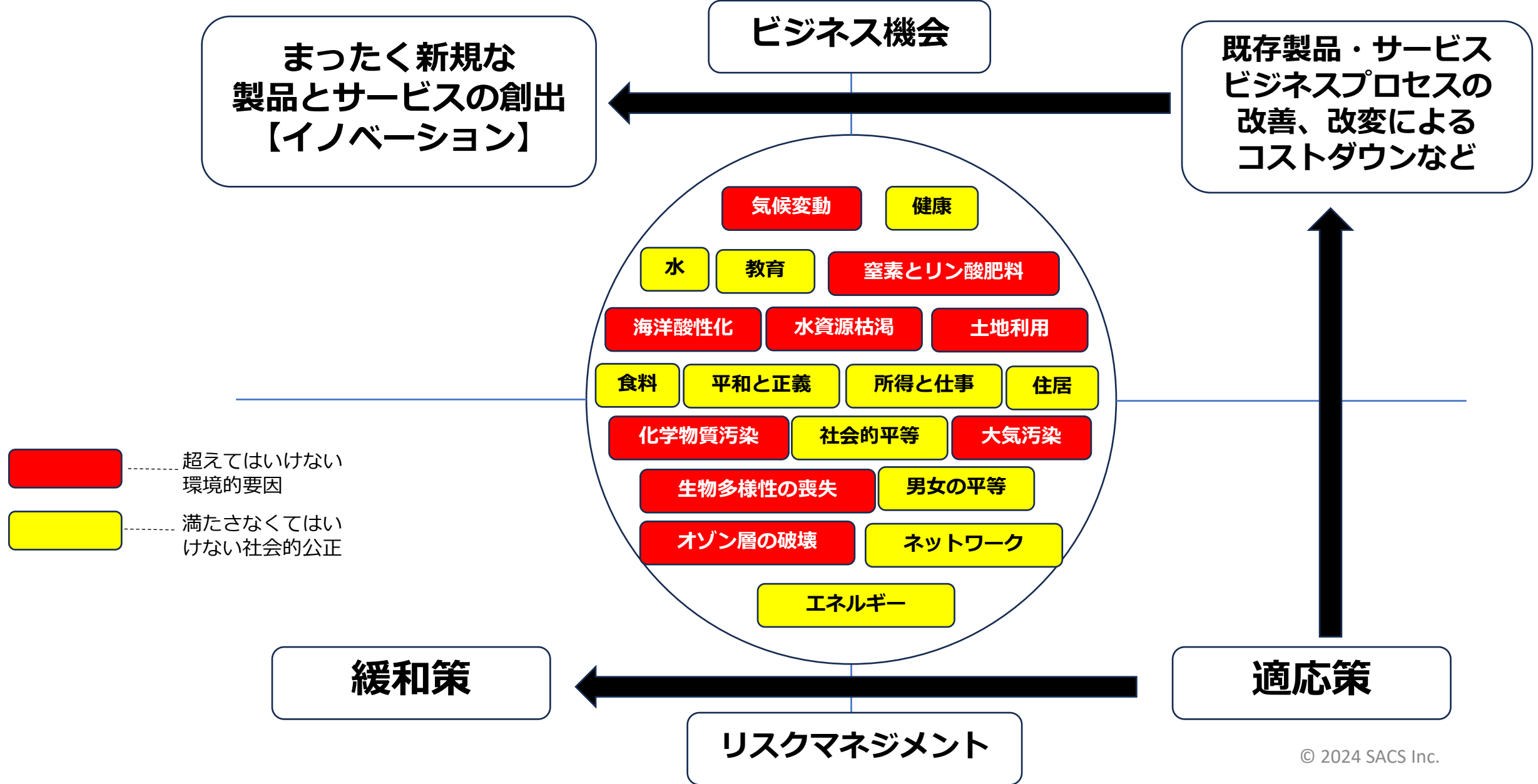
■社会的および惑星的境界のドーナツ(2017)



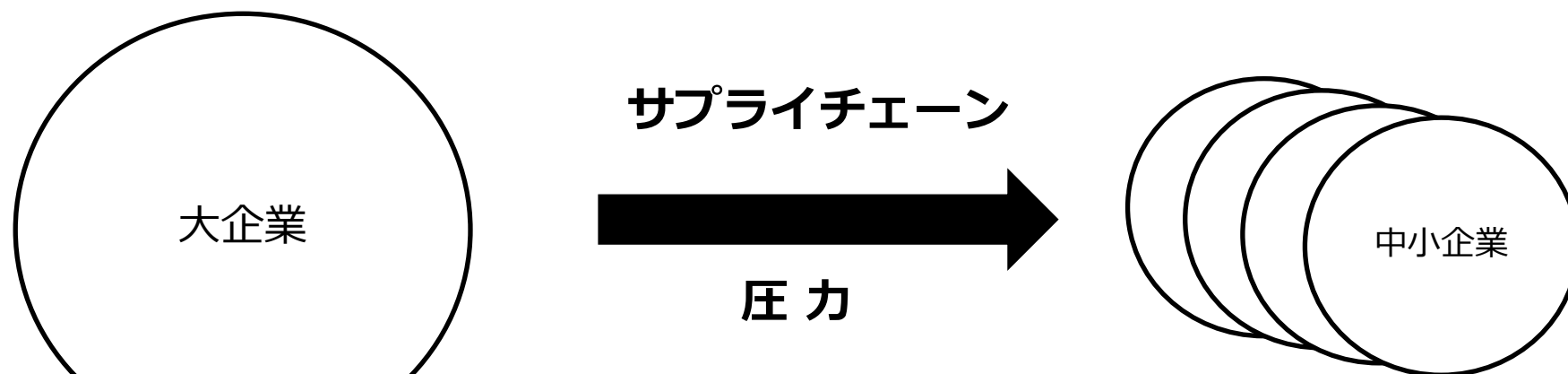
<https://www.kateraworth.com/doughnut/>

ケイト・ラワース教授

リスクと機会



2：サプライチェーンに対しての行動基準



サプライチェーン



行動基準

GHG排出
奴隷的労働
児童労働
最低賃金
機会均等
多様性
インクルーシブ

3 : MZ世代の台頭

え、取り組んでいないの？



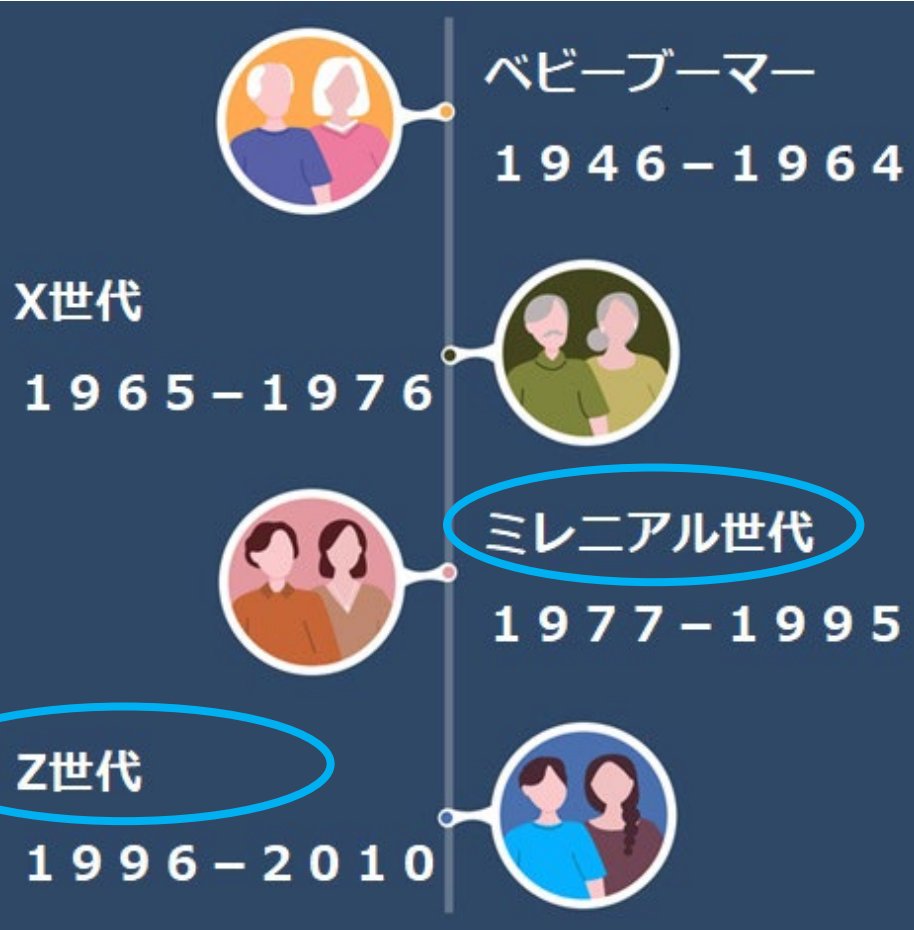
（就職活動
転職動機

- ・仕事のやり方はグリーンですか？
- ・原材料の調達は、エシカルですか？
- ・製品やサービスは地球に対して、有害ではありませんね？
- ・ニュートラル、いやそれ以上に再生的ですか？

社会環境課題に取り組む企業に忠誠を感じる 83%
社会環境課題に取り組めればよいと思う 88%

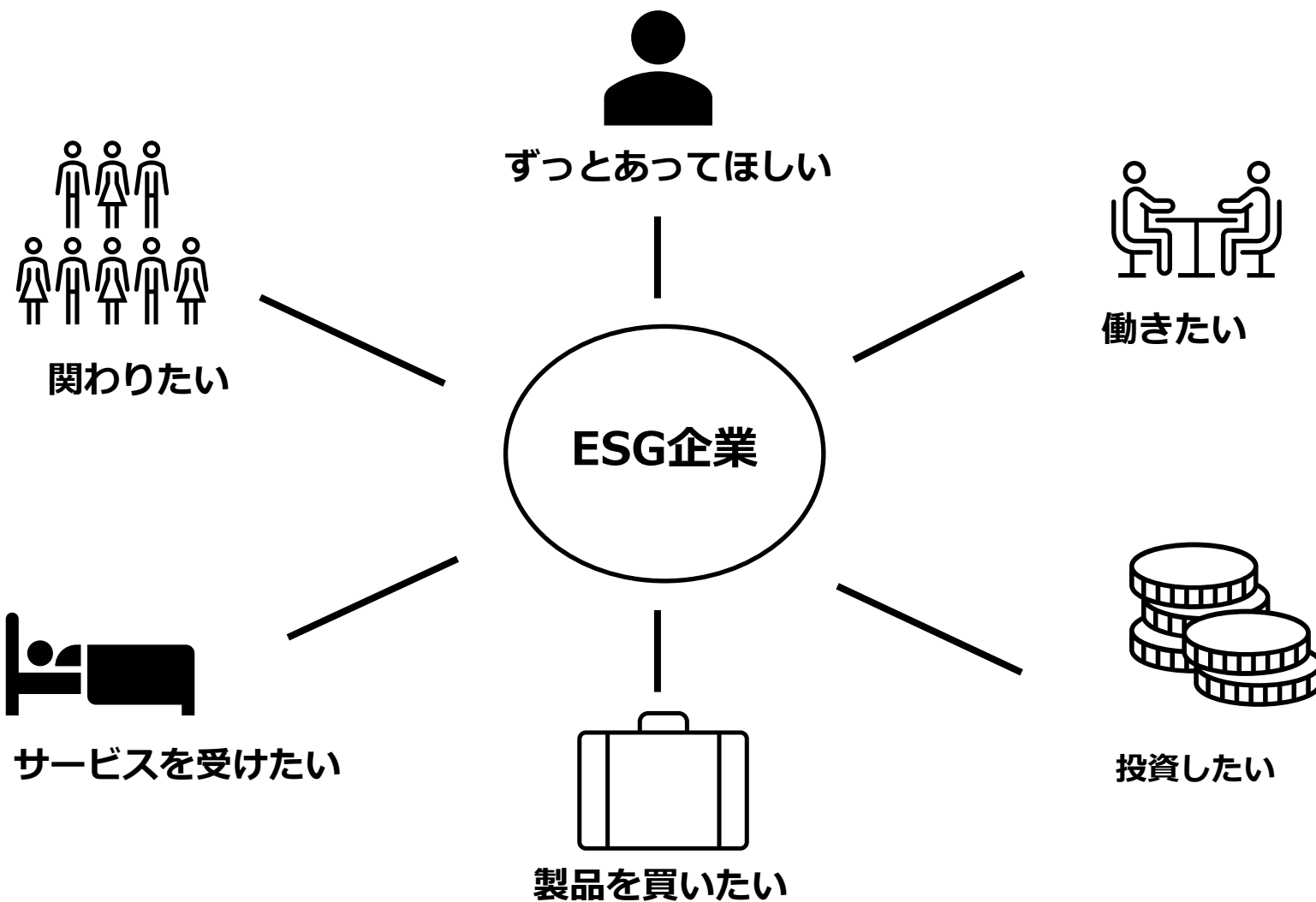
- ・ 若い人々に魅力ない
- ・ 求人が厳しい
- ・ 離職率が高い企業

にならないためにも



デジタルネイティブ
SNSネイティブ
多様性を重んじる
ソーシャルチェンジメーカー (Social Change Maker)

期待されるESG企業



情報開示の質

信頼・ブランド
無形資産

ESG経営しないと

見放される

- ・ サプライチェーン
- ・ 投資家（中小の金融機関を含め）
- ・ 優秀な人材（SDGs・ESG）
- ・ 顧客（ブランド構築の失敗）

生き残れない

- ・ リスクマネジメントの欠如
- ・ 収益機会の喪失
- ・ 自らが招いたEとSとGの問題につぶされる

**ESG経営は
存続をかけた戦い**

**マテリアリティ
という考え方**

第2章 おわり